

# しんかんきょう

公益社団法人神奈川県環境保全協議会

2016. 4  
第 136 号  
(総会特別号)



ボロネッツ修道院「最後の審判」フレスコ画：ルーマニア（安井至氏提供）

- 本号には総会議案の一部を掲載しました！  
総会当日にご持参ください。

- 総会に続く記念講演会！

「環境トップ企業への道－国際的感覚と日本流－」

一般財団法人持続性推進機構 理事長

(東京大学名誉教授) 安井 至 氏



# 会報 しんかんきょう も く じ

平成28年4月 No.136 (総会特別号)

|     |                                  |                     |
|-----|----------------------------------|---------------------|
| 1   | 第4回定時総会のご案内                      |                     |
| (1) | 第4回定時総会次第                        | 1                   |
| (2) | 第1号議案 平成27年度事業報告について             | 2                   |
| (3) | 第2号議案 平成27年度収支決算報告について           | 7                   |
| (4) | 第3号議案 任期満了に伴う役員の改選について           | 10                  |
|     |                                  | 協議会事務局              |
| 2   | 平成28年度公益社団法人神奈川県環境保全協議会環境保全表彰    | 11                  |
|     |                                  | 協議会事務局              |
| 3   | 法令・行政の動向                         |                     |
|     | 水銀廃棄物について                        | 12                  |
|     |                                  | 神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 |
| 4   | 新技術紹介                            |                     |
| 33  | 「高天井用LEDランプ E39口金タイプ」            | 14                  |
|     |                                  | 日立コンシューマ・マーケティング(株) |
| 5   | 平成27年度環境保全視察研究会に参加して             | 16                  |
|     |                                  | ピアメカニクス(株) 武 教邦     |
| 6   | 企業訪問「お元気ですか？」                    | 17                  |
| 25  | 神尾食品工業(株)を訪ねて                    |                     |
|     |                                  | 協議会事務局 山崎 美紀        |
| 7   | 協議会の活動状況                         | 18                  |
|     |                                  | 協議会事務局              |
| 8   | 公益社団法人神奈川県環境保全協議会環境保全アドバイザー登録者一覧 | 19                  |
| 9   | わがお国自慢・事務局だより                    | 20                  |

# 第4回定時総会のご案内

## 第4回定時総会次第

開催日程：平成28年5月27日（金）

開催場所：県民共済みらいホール（最寄駅は桜木町、ラウンドマーク横）

[第1部] 第4回定時総会 (14:00～15:05)

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 議長選出
- 5 議事録署名人選出
- 6 議事

(1) 審議事項

- 第1号議案 平成27年度事業報告について
- 第2号議案 平成27年度収支決算報告について  
平成27年度会計監査報告
- 第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

(2) 報告事項

- 報告1 平成28年度事業計画について
- 報告2 平成28年度収支予算について

- 7 閉会のことば

《休憩》

[第2部] 環境保全表彰 (15:15～15:25)

環境保全表彰

[第3部] 記念講演 (15:45～16:45)

安井 至 氏

(所属・役職名) 一般財団法人 持続性推進機構 理事長  
「演題 環境トップ企業への道－国際的感覚と日本流－」

\* 気候変動枠組み条約COP21で合意されたパリ協定をどのように解釈するか。そのリトマス試験紙として、全ての企業のトップに乗り越えていただきたいハードル、例えば、欧米の一神教的考え方と日本流の合理主義の違い等について語っていただく。



[第4部] レセプション (17:15～18:45) [6階 ヴァランセ]

### 議案資料

第1号議案 平成27年度事業報告案について・・・本誌2～6ページ

第2号議案 平成27年度収支決算報告案について・・・本誌7～9ページ 総会にてスライドで説明

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について・・・本誌10ページ

# 第1号議案 平成27年度事業報告について

凡例： 公益目的事業  その他事業（共益事業）  公益・共益が混在（会報）

| 事業名等  | 実施内容   |
|---|--|
| 総会  |  |
| 公益社団法人神奈川県環境保全協議会<br>第3回定時総会<br>平成27年5月22日(金)<br>場所 県民共済みなとみらいホール | (1) 総会議事<br>(2) 平成27年度（公社）神奈川県環境保全協議会環境保全表彰<br>8事業所が受賞されました。<br>(3) 記念講演「近年の自然災害と気候変動」<br>特定非営利活動法人 防災情報機構<br>会長 伊藤 和明 氏<br><br><参加者：130名><br>(会員94・非会員36)   |
| 会議  |  |
| 1 理事会<br>第1回通常理事会<br>平成27年5月22日(金)<br>場所 県民共済みなとみらいホール            | (1) 平成26年度事業報告について<br>(2) 平成26年度収支決算報告について   |
| 第1回臨時理事会<br>平成27年5月22日(金)<br>場所 県民共済みなとみらいホール                     | 副会長の選定を行い、金武 哲史理事が代表理事・副会長に選定された。  |
| 第2回臨時理事会<br>平成27年11月12日(木)<br>場所 味の素(株)川崎事業所                      | 審議事項<br>(1) 平成27年度事業の進捗状況報告と事業予定案について<br>(2) 新入会員の承認と役員の一部変更について<br>(3) 今後5か年（H28～H32）の事業計画案について<br>(4) 第4回定時総会及び記念講演の開催案について<br>(5) 神環協の事業運営・今後のあり方について<br>報告事項<br>(1) 平成27年度の（公社）環境保全協議会会員の表彰状況<br>(2) 理事会の今後の開催予定<br>神環協の事業運営・今後のあり方については継続審議となったが、その他は承認された。 |
| 第2回通常理事会<br>平成28年3月11日(金)   | (1) 平成27年度事業結果報告案及び収支決算報告案について<br>(2) 平成28年度事業計画案及び収支予算案について<br>(3) 平成28年度環境保全表彰（会長表彰）について ほか  |
| 2 総務委員会<br>第1回 平成27年11月12日(木)<br>場所 味の素(株)川崎事業所                   | (1) 第2回臨時理事会の開催について<br>(2) 今後の理事会の開催予定について ほか  |
| 第2回 平成28年3月11日(金)<br>場所 万国橋会議センター                                 | (1) 平成28年度環境保全表彰等被表彰者の選考について<br>(2) 平成27年度第2回通常理事会及び第4回定時総会開催について<br>(3) その他   |
| 3 企画教育委員会<br>第1回 平成27年9月9日(水)<br>場所 日産車体(株)                       | (1) 平成27年度の教育事業進捗状況及び事業予定について<br>ア. 平成27年度事業の実施状況（8月末現在）<br>イ. 平成27年度事業の今後の予定について<br>（ア）地区研修会<br>（イ）自主事業   |

| 事業名等   | 実施内容  |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境実践後継者講座育成講座<br/>～ISO14001・2015改正対応特別講座～（9月開催予定）</li> <li>・生物多様性と子行との関わり研修会（10月開催予定）</li> <li>・女性のための環境保全研修会（第2回：12月開催予定）</li> <li>・環境保全視察研究会（2～3月実施予定）</li> </ul> (2) 平成28年度以降の事業計画について<br>(ア) 平成28年度事業計画案について<br>(イ) 5か年事業計画案（H28年度～H32年度）全体概要版<br>(ウ) 第4回定時総会と記念講演の開催案<br>(3) その他事項 |
| 第2回 平成28年3月1日(火)<br>場 所 波止場会館  | (1) 平成27年度事業実施状況について<br>(2) 平成28年度事業計画案について<br><b>【新規事業】ISO14001・2015移行対応特別講座</b><br>(9～10月半日)  |
| 4 広報委員会<br>第1回 平成27年6月23日(火)<br>場 所 横浜市開港記念会館  | (1) 会報“しんかんきょう134号”（2015年8月号）の発行について<br>(2) 今後の会報“しんかんきょう”発行計画について<br>(3) ホームページ広報について  |
| 第2回 平成27年12月1日(火)  | (1) 会報“しんかんきょう135号”（2016年新年号）の発行について<br>(2) 会報136号（2016年4月総会特別号）の発行計画等について<br>(3) ホームページ広報について  |
| 5 地区部会等<br>(1) 地区部会の役員会議(4地区)<br>平成28年1月～3月  | (1) 平成28年度事業計画について<br>(2) 会長表彰、県政総合センター所長表彰等候補者の推薦 ほか   |
| (2) 大和・綾瀬分会<br>理事会 4回開催  | (1) 平成28年度事業計画について<br>(2) 最新の廃棄物情報について  |
| 会計監査   |   |
| 6 平成27年4月15日(水)<br>場 所 横浜開港記念会館  | 監事：吉田 剛氏、根本 敏子氏   |
| 研修会事業  |   |
| 1 ISO内部環境監査員養成研修会<br>(1) 平成27年6月16日～17日(2日間)<br>会 場 万国橋会議センター<br><br>*受講者：35名<br>(会員33・非会員2)             | 講師：山岡憲一氏、坂山幸平氏<br>(1) 環境側面について<br>(2) ISO14001要求事項の概要と内部監査のポイント<br>(3) 環境法規<br>(4) 内部監査の進め方<br>(5) 演習（現場監査の実際・整合性監査・システム監査）<br>(6) 研修効果（テスト）確認  |
| (2) 出前講座<br>1) ISO14001内部環境監査委員養成<br>研修<br>第1回 平成27年8月28日(金)<br>会 場 (株)神戸製鋼所藤澤事業所<br>*受講者：約20名<br>(全非会員) | 講師：山岡憲一氏、坂山幸平氏<br>(1) 環境側面について<br>(2) 規格要求事項の概要と内部環境監査のポイント<br>(3) 環境法規<br>(4) 内部監査の進め方<br>(5) 演習（整合性監査・チェックリスト）<br>(6) 研修効果（テスト）確認   |

| 事業名等   | 実施内容   |
|--|--|
| 2) ISO内部環境監査員養成研修<br>平成28年2月29日(月)<br>会場 日産車体(株)<br>*受講者：26名                                   | 講師：山岡憲一氏、坂山幸平氏<br>(1) 環境側面について<br>(2) 規格要求事項の概要と内部環境監査のポイント<br>(3) 環境法規<br>(4) 内部監査の進め方<br>(5) 演習（整合性監査・チェックリスト）<br>(6) 研修効果（テスト）確認  |
| 3) ISO14001内部環境監査員ブラッシュアップ研修<br>平成27年6月30日(火)<br>会場 高砂香料工業(株)平塚工場<br>*受講者：約13名                 | 講師：山下知子氏、神田英治氏<br>研修内容： 環境法令改正（最近の関連法規等）<br>ISO14001規格解説<br>内部監査について（重点を置いた教育等）<br>演習（模範監査）  |
| 4) ISO14001内部環境監査員ブラッシュアップ研修<br>平成27年7月28日(火)<br>会場 第一三共ケミカルファーマ(株)小田原工場<br>*受講者：約14名          | 講師：山下知子氏、神田英治氏<br>研修内容： 環境法令改正（最近の関連法規等）及び企業の取組課題<br>ISO14001規格解説<br>内部監査のあり方等<br>演習（模範監査）   |
| 5) 管理者向け環境教育セミナー<br>平成27年7月1日(水)<br>会場 TOTO(株)茅ヶ崎工場<br>*受講者：約40名                               | 講師：山下知子氏<br>研修内容：最近の環境法の動向について   |
| 6) ISO14001に関する初級者向け環境教育研修会<第1回><br>平成27年6月24日(水)<br>会場 (株)神戸製鋼所藤沢事業所<br>*受講者：約30名（全非会員）       | 講師：山下知子氏、神田英治氏<br>研修内容： 法律を守ることとは<br>最近の環境問題と企業の取組み<br>演習：業務と環境の関わり<br>演習：グループディスカッション<br>演習：まとめ及び発表準備<br>演習：発表及び講評  |
| 7) ISO14001に関する初級者向け環境教育研修会<第2回><br>平成28年2月18日(木)<br>会場：(株)神戸製鋼所藤沢事業所<br>*受講者：約30名（全非会員）       | 講師：山下知子氏、川口正人氏<br>研修内容： 法律を守ることとは<br>最近の環境問題と企業の取組み<br>演習：業務と環境の関わり<br>演習：グループディスカッション<br>演習：まとめ及び発表準備<br>演習：発表及び講評  |
| 2 【新規事業】<br>(1) 公害防止管理者等フォローアップ研修（前期）<br>平成27年6月25日(木)<br>会場 波止場会館<br>*受講者：88名<br>（会員54・非会員34） | 講師：宮尾公教氏（日立アパインベストメント）、田所正晴氏（学術博士）<br>和田吉一氏（株岡村製作所追浜事業所）、関係行政担当者<br>(1) 平成26年度後期分（10月～3月）の主な環境法令改正の状況<br>(2) 大気水質・廃棄物行政からの最近の法令動向等説明<br>(3) 公害防止等の基礎知識の再確認（水質関係の処理技術及び測定技術）<br>(4) 取組事例紹介<br>（株岡村製作所追浜事業所 環境の取組事例紹介<br>(5) 質疑応答・意見交換 |

| 事業名等  | 実施内容   |
|---|--|
| (2) 公害防止管理者等フォローアップ研修(後期)<br>平成27年11月27日(金)<br>会場 万国橋会議センター<br>*受講者:70名<br>(会員53・非会員17)                         | 講師:石川憲男氏(菱栄テクニカ株)、井口忠男氏(産業環境管理協会)、神田英治氏(神環協 環境保全アドバイザー)、関係行政担当者<br>(1) 平成27年度前期分(4月~9月)の主な環境法令改正の状況<br>(2) 大気水質・廃棄物行政からの最近の法令動向等説明<br>(3) 公害防止等の基礎知識の再確認(大気関係の対策技術及び測定技術)<br>(4) 「今、公害防止管理者等に求められるものは？」<br>(5) 質疑応答・意見交換 |
| 3 女性担当者のための環境保全研修会<br>(1) 第1回:テーマ「廃棄物処理」<br>平成27年6月12日(金)<br>会場 田中貴金属工業株湘南工場<br>*受講者:23名<br>(会員21・非会員2)         | 講師:伊賀祐人氏、原田泰幸氏(田中貴金属工業株湘南工場) 山下知子氏(神環協 環境保全アドバイザー)<br>慣習内容: はじめまして!<br>こんなときどうする?<br>- わが社の産業廃棄物削減の取組み -<br>環境法を知る!  |
| (2) 第2回:テーマ「化学物質管理とリスクコミュニケーション」<br>平成27年12月11日(金)<br>会場 ビアメカニクス株<br>*受講者:20名<br>(会員19、非会員1)                    | 講師:工藤昌幸氏、山之口紗也加氏(ビアメカニクス株) 山下知子氏(神環協 環境保全アドバイザー)<br>研修内容: はじめまして!<br>環境法を知る!<br>- マネジメントシステムと化学物質管理 -  |
| 4 ISO14001・2015改正対応特別講座(環境実務後継者育成講座一環事業)<br>平成27年9月15日(火)<br>会場 三菱電機株東部地区研究所 地区第2研究棟<br>*受講者:71名<br>(会員62、非会員9) | 講師:青山尚己(神環協)、小原慎一郎(JAB)、山下知子氏(環境保全アドバイザー)、小島均氏(富士ゼロックス)、竹内秀年氏(三菱電機株)<br>研修内容: 環境法令の全体像の理解、環境法令の読み方<br>ISO14001・2015改正の具体的な内容<br>ISO14001・2015の運用の課題<br>対応の考え方<br>1) 富士ゼロックス株の考え方<br>2) 三菱電機株の考え方                         |
| 5 生物多様性と企業との関わりに関する研修会<br>第2回<br>平成27年10月28日(水)<br>会場 株アマダ伊勢原事業所<br>*受講者:34名<br>(会員18、非会員16)                    | 講師:小松秀次(神環協環境保全アドバイザー)、保坂千余子氏(県自然環境保全課)、種村一志氏(株アマダ伊勢原事業所)<br>(1) 都市部における生物多様性への取り組みについて<br>(2) 神奈川県生物多様性地域戦略(仮称)について<br>(3) 株アマダホールディングスの生物多様性を含めた環境保全活動について   |
| 6 地区研修会<br>(1) 横須賀鎌倉地区及び県西地区合同研修会<br>平成27年9月11日(金)<br>会場 三菱重工業株横浜製作所 本牧工場<br>*参加者:23名                           | (1) 県西地域における環境の現状と課題について<br>神奈川県県西地域県政総合センター環境部<br>坂本広美 環境保全課長<br>(2) 三菱重工業株横浜製作所本牧工場の概要説明及び環境の取組  |
| (2) 県央地区研修会<br>平成27年9月18日(金)<br>会場 雪印メグミルク株海老名工場<br>*参加者:33名  | (1) 県央地域における環境の現状と課題について<br>神奈川県県央地域県政総合センター環境部<br>田中 晃 環境保全課長<br>(2) 雪印メグミルク株海老名工場の概要説明及び環境の取組  |

| 事業名等   | 実施内容   |
|--|--|
| (3) 湘南地区研修会<br>平成27年10月7日(水)<br>会場 JX日鉱日石エネルギー(株)<br>根岸製油所<br>*参加者:23名 | (1) JX日鉱日石エネルギー(株)根岸製油所の概要説明及び環境の取組について<br>(2) 湘南地域における環境の現状と課題について<br>神環協事務局から関係法令の動向について説明   |
| 調査・支援事業  |  |
| 1 環境保全視察研究会<br>平成28年3月4日(金)<br>*参加者:22名                                | 県外事業所のものづくりの現場と環境施設の見学、環境保全活動の取組を学ぶため、以下の視察を行いました。<br>(株)小松製作所小山工場【栃木県小山市】<br>日立アプライアンス(株)栃木事業所【栃木県栃木市】  |
| 2 環境保全アドバイザーコンサルティング事業<br>*派遣実績:7件                                     | 環境保全アドバイザー登録状況:17名<br>ISO内部環境監査員養成研修会等の講師として活躍<br>主な派遣状況<br>(1) 内部監査員養成研修 2件(延べ4名)<br>(2) 内部監査員ブラッシュアップ研修 2件(延べ4名)<br>(3) ISO14001初級者向け研修 2件(延べ4名)<br>(4) 管理者向け研修 1件(1名) |
| 3 会報の発行  | 会報「しんかんきょう」の発行<br>年3回:133号(4月総会特別号)、134号(8月)、135号(1月)  |
| 4 ホームページ及びメール速報による情報提供   | 環境法令改正トレンドを毎月、行政情報など随時に発信  |
| 5 印刷物の発行頒布   | アイドリングストップ啓発看板、指定事業所表示板の頒布   |
| 6 環境保全表彰   |  |
| (1) 環境保全表彰式(5/22)  | 平成27年度環境保全表彰被表彰者の表彰(8事業所を表彰)   |
| (2) 環境保全表彰選考会議(3/11)   | 平成28年度環境保全表彰被表彰者の選考(6事業所2個人を選考)  |
| 連携事業   |  |
| 1 環境保全被表彰者の推薦  |  |
| (1) 県政総合センター所長表彰<br>[横須賀鎌倉地区]  | 受賞者:該当なし   |
| [県央地区]   | 受賞者:(株)旭商会<相模原市><br>【廃棄物等の発生抑制・再使用・再生利用活動推進功労】   |
| [湘南地区]   | 受賞者:第一三共ケミカルファーマ(株)平塚工場<平塚市><br>【廃棄物等の発生抑制・再使用・再生利用活動推進功労】   |
| [県西地区]   | 受賞者:明治研究本部(株)<小田原市><br>【大気・水・土壌環境保全功労】   |
| (2) 県環境保全(大気・水・土壌関係)功労者表彰(知事表彰)  | 受賞者:なし(推薦及び応募なし)   |
| (3) 県環境整備功労者表彰(知事表彰)   | 受賞者:田中貴金属工業(株)化学回収カンパニー湘南工場  |
| (4) かながわ地球環境賞(知事表彰)  | 受賞者:なし(推薦・応募なし)  |
| 2 第15回かながわサイエンスサマーへの参加   | ・テーマ:振り振りスティック発電機を作って、電気エネルギーの仕組みを知ろう(会場:ソニー(株)厚木テクノロジーセンター)   |
| 3 マイアジェンダ登録、エコドライブの推進、レジ袋削減及び電気自動車の率先導入等への取り組み                         | ・行政、団体主催・主導の各種事業に協力、協同して取り組んだ。   |

# 第2号議案 平成27年度収支決算報告について

## 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位：円)

| 科 目             | 当 年 度      | 前 年 度      | 増 減       |
|-----------------|------------|------------|-----------|
| I 一般正味財産増減の部    |            |            |           |
| 1. 経常増減の部       |            |            |           |
| (1) 経常収益        |            |            |           |
| 受取会費            | 10,750,000 | 10,825,000 | 75,000    |
| 正会員受取会費収入       | 10,475,000 | 10,550,000 | 75,000    |
| 賛助会員受取会費収入      | 275,000    | 275,000    | 0         |
| 受取会費計           | 10,750,000 | 10,825,000 | △ 75,000  |
| 事業収益            | 3,080,430  | 2,031,550  | 1,048,880 |
| 環境保全講習会事業収入     | 2,534,600  | 1,536,400  | 998,200   |
| 表示板等頒布事業収入      | 205,830    | 155,150    | 50,680    |
| 広告料収入           | 340,000    | 340,000    | 0         |
| 事業収益計           | 3,080,430  | 2,031,550  | 1,048,880 |
| 受取補助金等          | 0          | 0          | 0         |
| 受取県事業受託収入       | 0          | 0          | 0         |
| 受取負担金           | 318,000    | 275,000    | 43,000    |
| 負担金収入           | 318,000    | 275,000    | 43,000    |
| 雑収益             | 26,850     | 21,158     | 5,692     |
| 受取利息            | 7,004      | 7,669      | 665       |
| 雑収入             | 19,846     | 13,489     | 6,357     |
| 雑収益計            | 26,850     | 21,158     | 5,692     |
| 経常収益計           | 14,175,280 | 13,152,708 | 1,022,572 |
| (2) 経常費用        |            |            |           |
| 事業費             |            |            |           |
| 役員報酬            | 2,741,000  | 2,741,000  | 0         |
| 給料手当            | 4,575,958  | 4,602,643  | 26,685    |
| 退職給付費用          | 360,000    | 350,000    | 10,000    |
| 法定福利費           | 2,555,229  | 2,533,547  | 21,682    |
| 福利厚生費           | 150,096    | 131,602    | 18,494    |
| 旅費交通費           | 184,420    | 188,013    | 3,593     |
| 通信運搬費           | 468,295    | 423,455    | 44,840    |
| 会議費             | 633,727    | 629,179    | 4,548     |
| 消耗什器備品費         | 0          | 0          | 0         |
| 消耗品費            | 438,921    | 259,253    | 179,668   |
| 印刷製本費           | 1,232,007  | 1,133,674  | 98,333    |
| 光熱水料費           | 47,517     | 60,191     | 12,674    |
| 賃借料             | 237,699    | 244,782    | 7,083     |
| 諸謝金             | 558,648    | 321,824    | 236,824   |
| 租税公課            | 1,700      | 2,300      | 600       |
| 支払負担金           | 19,216     | 19,216     | 0         |
| 雑費              | 49,376     | 33,197     | 16,179    |
| 事業費計            | 14,253,809 | 13,673,876 | 579,933   |
| 経常費用計           | 14,253,809 | 13,673,876 | 579,933   |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 78,529   | △ 521,168  | 442,639   |
| 当期経常増減額         | △ 78,529   | △ 521,168  | 442,639   |
| 2. 経常外増減の部      |            |            | 0         |
| (1) 経常外収益       |            |            | 0         |
| その他経常外収益        |            |            | 0         |
| 退職給付引当金取崩額      | 0          | 0          | 0         |
| 経常外収益計          | 0          | 0          | 0         |
| (2) 経常外費用       |            |            | 0         |
| 経常外費用計          | 0          | 0          | 0         |
| 当期経常外増減額        | 0          | 0          | 0         |
| 税引前期当期一般正味財産増減額 | 78,529     | 521,168    | 438,639   |
| 当期一般正味財産増減額     | △ 78,529   | △ 521,168  | 438,639   |
| 一般正味財産期首残高      | 3,234,043  | 3,755,211  | △ 521,168 |
| 一般正味財産期末残高      | 3,155,514  | 3,234,043  | △ 78,529  |
| II 指定正味財産増減の部   |            |            | 0         |
| 当期指定正味財産増減額     | 0          | 0          | 0         |
| 指定正味財産期首残高      | 0          | 0          | 0         |
| 指定正味財産期末残高      | 0          | 0          | 0         |
| III 正味財産期末残高    | 3,155,514  | 3,234,043  | △ 78,529  |

# 正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位：円)

| 科 目             | 公益目的事業会計  | 収益事業等会計   | 法人会計      | 内部引去消去 | 合 計        |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|
|                 |           | 共 益       | 管 理       |        |            |
| I 一般正味財産増減の部    |           |           |           |        |            |
| 1. 経常増減の部       |           |           |           |        |            |
| (1) 経常収益        |           |           |           |        |            |
| 受取会費            |           |           |           |        |            |
| 正会員受取会費収入       | 6,808,750 | 1,047,500 | 2,618,750 | 0      | 10,475,000 |
| 賛助会員受取会費収入      | 178,750   | 27,500    | 68,750    | 0      | 275,000    |
| 受取会費計           | 6,987,500 | 1,075,000 | 2,687,500 | 0      | 10,750,000 |
| 事業収益            |           |           |           |        |            |
| 環境保全講習会事業収入     | 2,319,000 | 215,600   | 0         | 0      | 2,534,600  |
| 表示板等頒布事業収入      | 0         | 205,830   | 0         | 0      | 205,830    |
| 広告料収入           | 255,000   | 85,000    | 0         | 0      | 340,000    |
| 事業収益計           | 2,574,000 | 506,430   | 0         | 0      | 3,080,430  |
| 受取補助金等          |           |           |           |        |            |
| 受取県事業受託収入       | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| 受取負担金           | 0         | 0         | 318,000   | 0      | 318,000    |
| 負担金収入           | 0         | 0         | 318,000   | 0      | 318,000    |
| 雑収益             |           |           |           |        |            |
| 受取利息            | 0         | 0         | 7,004     | 0      | 7,004      |
| 雑収入             | 0         | 0         | 19,846    | 0      | 19,846     |
| 雑収益計            | 0         | 0         | 26,850    | 0      | 26,850     |
| 経常収益計           | 9,561,500 | 1,581,430 | 3,032,350 | 0      | 14,175,280 |
| (2) 経常費用        |           |           |           |        |            |
| 事業費             |           |           |           |        | 0          |
| 役員報酬            | 2,028,340 | 274,100   | 438,560   | 0      | 2,741,000  |
| 給料手当            | 3,386,209 | 183,038   | 1,006,711 | 0      | 4,575,958  |
| 退職給付費用          | 0         | 0         | 360,000   | 0      | 360,000    |
| 法定福利費           | 1,916,422 | 178,866   | 459,941   | 0      | 2,555,229  |
| 福利厚生費           | 0         | 87,048    | 63,048    | 0      | 150,096    |
| 旅費交通費           | 61,000    | 118,630   | 4,790     | 0      | 184,420    |
| 通信運搬費           | 354,299   | 21,714    | 92,282    | 0      | 468,295    |
| 会議費             | 76,292    | 114,868   | 442,567   | 0      | 633,727    |
| 消耗什器備品費         | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| 消耗品費            | 393,439   | 19,642    | 25,840    | 0      | 438,921    |
| 印刷製本費           | 920,670   | 271,485   | 39,852    | 0      | 1,232,007  |
| 光熱水料費           | 0         | 0         | 47,517    | 0      | 47,517     |
| 賃借料             | 133,000   | 0         | 104,699   | 0      | 237,699    |
| 諸謝金             | 507,648   | 1,000     | 50,000    | 0      | 558,648    |
| 租税公課            | 0         | 0         | 1,700     | 0      | 1,700      |
| 支払負担金           | 0         | 5,216     | 14,000    | 0      | 19,216     |
| 雑費              | 12,556    | 20,304    | 16,516    | 0      | 49,376     |
| 事業費計            | 9,789,875 | 1,295,911 | 3,168,023 | 0      | 14,253,809 |
| 経常費用計           | 9,789,875 | 1,295,911 | 3,168,023 | 0      | 14,253,809 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 228,375   | 285,519   | 135,673   | 0      | 78,529     |
| 当期経常増減額         | 228,375   | 285,519   | 135,673   | 0      | 78,529     |
| (2) 経常外増減の部     |           |           |           |        |            |
| (1) 経常外収益       |           |           |           |        |            |
| その他経常外収益        |           |           |           |        |            |
| 退職給付引当金取崩額      | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| 経常外収益計          | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| (2) 経常外費用       |           |           |           |        |            |
| 経常外費用計          | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| 当期経常外増減額        | 0         | 0         | 0         | 0      | 0          |
| 税引前期当期一般正味財産増減額 | 228,375   | 285,519   | 135,673   | 0      | 78,529     |
| 当期一般正味財産増減額     | 228,375   | 285,519   | 135,673   | 0      | 78,529     |
| 一般正味財産期首残高      |           |           |           |        | 3,234,043  |
| 一般正味財産期末残高      |           |           |           |        | 3,155,514  |
| II 指定正味財産増減の部   |           |           |           |        |            |
| 当期指定正味財産増減額     |           |           |           |        | 0          |
| 指定正味財産期首残高      |           |           |           |        | 0          |
| 指定正味財産期末残高      |           |           |           |        | 0          |
| III 正味財産期末残高    |           |           |           |        | 3,155,514  |

# 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

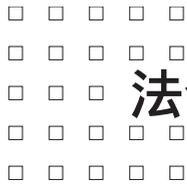
| 科 目         | 当 年 度      | 前 年 度      | 増 減       |
|-------------|------------|------------|-----------|
| I 資産の部      |            |            |           |
| 1. 流動資産     |            |            |           |
| 現金預金        | 3,235,343  | 3,330,488  | 95,145    |
| 未収会費        | 0          | 70,000     | 70,000    |
| 未収金         | 19,600     | 0          | 19,600    |
| 前払金         | 101,092    | 112,406    | 11,314    |
| 流動資産合計      | 3,356,035  | 3,512,894  | △ 156,859 |
| 2. 固定資産     |            |            |           |
| (1) 基本財産    |            |            |           |
| 基本財産合計      | 0          | 0          | 0         |
| (2) 特定資産    |            |            |           |
| 退職給付引当資産    | 5,995,936  | 5,635,936  | 360,000   |
| 事務所移転経費引当資産 | 3,170,000  | 3,160,000  | 10,000    |
| (3) その他固定資産 |            |            |           |
| 保証金         | 0          | 0          | 0         |
| 固定資産合計      | 9,165,936  | 8,795,936  | 370,000   |
| 資 産 合 計     | 12,521,971 | 12,308,830 | 213,141   |
| II 負債の部     |            |            |           |
| 1. 流動負債     |            |            |           |
| 未払金         | 10,837     | 14,527     | 3,690     |
| 預り金         | 181,425    | 213,324    | 31,899    |
| 流動負債合計      | 192,262    | 227,851    | △ 35,589  |
| 2. 固定負債     |            |            |           |
| 退職給付引当金     | 5,995,936  | 5,635,936  | 360,000   |
| 固定負債合計      | 5,995,936  | 5,635,936  | 360,000   |
| 負 債 合 計     | 6,188,198  | 5,863,787  | 324,411   |
| III 正味財産の部  |            |            |           |
| 1. 指定正味財産   | 0          | 0          | 0         |
| 指定正味財産合計    | 0          | 0          | 0         |
| 2. 一般正味財産   | 6,333,773  | 6,445,043  | △ 111,270 |
| 正 味 財 産 合 計 | 6,333,773  | 6,445,043  | △ 111,270 |
| 負債及び正味財産合計  | 12,521,971 | 12,308,830 | 213,141   |

## 第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

| 役職名         | 氏名    | 所属                            | 役職                                |
|-------------|-------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 代表理事<br>会長  | 高橋 徹  | 日産自動車(株)追浜工場                  | 理事工場長                             |
| 代表理事<br>副会長 | 金武 哲史 | 富士フイルム(株)神奈川工場                | 神奈川工場長                            |
| 代表理事<br>副会長 | 川上 彰久 | (株)さんこうどう                     | 代表取締役                             |
| 常務理事        | 塩谷 映雄 | (公社)神奈川県環境保全協議会               | 事務局長                              |
| 理事          | 加藤 達也 | (株)岡村製作所生産本部追浜事業所             | 事業所長                              |
| 理事          | 金子 勇  | 三菱電機(株)鎌倉製作所                  | 製造管理部製造企画課 専任                     |
| 理事          | 加藤 政裕 | 中外製薬(株)鎌倉事業所                  | 研究本部研究業務推進部鎌倉事業所長代理               |
| 理事          | 菊地原秀光 | アマノ(株)相模原事業所                  | 部品製造部長                            |
| 理事          | 高杉 和宏 | アンリツ(株)                       | 環境・品質推進部長                         |
| 理事          | 加賀谷 努 | ソニー(株)厚木テクノロジーセンター            | 厚木総務部マネジャー                        |
| 理事          | 渡邊 浩司 | 東芝機械(株)相模工場                   | 工務部相模設備課課長                        |
| 理事          | 村田 啓  | トピー工業(株)綾瀬製造所                 | 設備技術部保全技術グループ主査                   |
| 理事          | 山口 直行 | (株)ニコン相模原製作所                  | 所長                                |
| 理事          | 杉崎 健司 | 日立オートモティブシステムズ(株)<br>相模事業所    | サスペンション本部生産技術部<br>相模生産技術グループ 主任技師 |
| 理事          | 山田 慶造 | いすゞ自動車(株)藤沢工場                 | 労務部 総務・安全健康G<br>藤沢安全健康管理 指導職      |
| 理事          | 小島 利春 | 市光工業(株)<br>ライティング事業本部伊勢原製造所   | 人事総務課長                            |
| 理事          | 佐藤 裕稔 | 関西ペイント(株)平塚事業所                | 事務部安全環境グループ 課長                    |
| 理事          | 稲田 秀樹 | JX金属(株)倉見工場                   | 環境安全室主任技師                         |
| 理事          | 村上 安英 | 日産車体(株)                       | 安全環境部 シニアスタッフ                     |
| 理事          | 高橋 毅  | (株)日立製作所<br>ITプロダクツ統括本部神奈川事業所 | 環境管理センタ環境統括室長                     |
| 理事          | 鈴木 功  | 三菱樹脂(株)平塚工場                   | 環境安全品証部長                          |
| 理事          | 伊賀 祐人 | 田中貴金属工業(株)<br>化学回収カンパニー湘南工場   | 品質管理セクション マネージャー<br>環境管理責任者       |
| 理事          | 板谷 行生 | 花王(株)小田原サービスセンター              | 人事総務グループ                          |
| 理事          | 南場 徹也 | クボタシーアイ(株)小田原工場               | EMS事務局                            |
| 理事          | 岡田 充弘 | 富士ゼロックス(株)竹松事業所               | 総務部環境経営グループ マネジャー                 |
| 理事          | 高橋 文夫 | 三菱化学ハイテクニカ(株)<br>小田原テクノセンター   | 技術管理部 部長                          |
| 監事          | 吉田 剛  | 味の素(株)川崎事業所                   | 総務・エリア管理安全・環境グループ<br>マネージャー       |
| 監事          | 根本 敏子 | (株)旭商会                        | 代表取締役                             |

## 平成28年度 公益社団法人神奈川県環境保全協議会 環境保全表彰

| 受賞者名                | 所在地<br>(個人：所属事業所名)    | 功績の概要   |
|---------------------|-----------------------|---|
| (株)オオスミ             | 横浜市                   | 測定・分析及びコンサルティング業務における直接・間接においてお客様の環境負荷の低減に寄与し、特に取扱化学物質等の適正な管理、廃棄物の適正管理、資源の効率的利用と3Rの推進及びエネルギー使用の効率化によるCO <sub>2</sub> 排出量の抑制などに成果をあげた。 |
| 山下 知子               | (株)日立アーバン<br>インベストメント | 環境保全アドバイザーとして当協議会の会員事業所に対する公害防止施設の改善及び環境保全に係る指導助言又は当協議会や会員事業所が主催する環境保全に係る講習会等において環境人材の育成に寄与した。  |
| (株)アパールデータ          | 厚木市                   | ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの認証を2001年1月に取得、以降15年継続して認証を維持し、省エネルギー 省資源の推進、廃棄物のリサイクル及び適正管理の徹底などに成果をあげた。                                     |
| 松浦 茂材               | 日産自動車(株)<br>座間事業所     | ISO14001認証取得に向けてEMS事務局としてシステム構築から認証取得まで関わるとともに、当協議会の県央地区部会役員の代理として、15年以上役員会議の運営に携わり、県央地区の会員事業所の環境保全活動に寄与した。                           |
| (株)アマダホールディングス      | 伊勢原市                  | 1998年12月にISO14001を取得し、地球温暖化防止、グループ全体のゼロエミッション活動、化学物質削減及び生物多様性の保全への取り組みなどに成果をあげた。  |
| 三菱樹脂(株)平塚工場         | 平塚市                   | 工場全体としてISO14001認証を2000年3月に取得し、社会貢献活動の推進と地域等とのコミュニケーション、環境に配慮したモノ造りの推進及び環境クリエイティブ活動の推進などに成果をあげた。                                       |
| ナス・産業(株)足柄工場        | 山北町                   | レアメタルリサイクル事業として、ISO9001とISO14001の統合により品質、技術力の向上に伴い環境側面に良い成果をあげ、焼成燃料の削減、廃熱利用による省エネ焼成炉の廃熱利用、新品種における排気処理の適正化などに成果をあげた。                   |
| 富士ゼロックス(株)<br>竹松事業所 | 南足柄市                  | 当事業所では、蛍光灯のLED化等による省エネルギーの推進、クローズドループシステム(複合機消耗品のリユース, リデュース, リサイクル)による廃棄物再利用及び化学物質管理システムによる一元管理の実践などにおいて成果をあげた。                      |



# 法令・行政の動向

## 水銀廃棄物について

神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課

### 1 背景

水銀は金属で唯一、常温で液体であり、様々な金属と合金を形成します。国内では電池や蛍光灯管、血压計、温度計、歯科用アマルガムといった様々な用途に使用されています。

一方、水銀の有害性は高く、水俣病のような、水銀汚染による健康被害と環境破壊が繰り返されることのないよう、国際的な水銀の管理強化に向けた検討が行われてきました。平成25年10月の外交会議において「水銀に関する水俣条約」が採択されました。

条約を踏まえた我が国における水銀対策として、水銀廃棄物の環境上適正な管理を確保するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令等の一部が改正されました。

水銀使用製品の例  
[蛍光灯管, 温度計, 血压計]



参考：家庭から排出される水銀使用廃製品の  
分別回収ガイドライン（環境省）

### 2 政省令等改正の内容

改正された政省令等は、下図に示すように2段階で施行されます。本稿では、下図の1並びに2（1）における特別管理産業廃棄物に係る内容について主に記載します。

#### 政省令等改正の概要

- |  |                |
|--|----------------|
| 1 廃水銀等を特別管理廃棄物に指定                          | } H28.4.1より施行  |
| 2 特別管理廃棄物に係る処理基準の改正<br>(1) 収集運搬基準及び保管基準の追加 |                |
| -----                                      |                |
| (2) 処分等の基準の追加                              | } H29.10.1より施行 |
| 3 水銀使用製品産業廃棄物及び<br>水銀含有ばいじん等に係る処理基準の改正     |                |
| 4 廃水銀等の硫化施設について、設置許可を要する<br>産業廃棄物処理施設への追加等 |                |

#### (1) 特別管理産業廃棄物への指定

次のア～ウに該当する廃水銀等（廃水銀及び廃水銀化合物）及び当該廃水銀等を処分するために処理したもの（環境省令で定める基準に適合しないものに限る。）を新たに特別管理産業

廃棄物に指定しました。

ア 下表に示す特定の施設において生じた廃水銀等

(水銀使用製品が産業廃棄物となったものに封入された廃水銀等を除く。)

| 番号 | 施設の種類  |
|----|--|
| 1  | 水銀若しくはその化合物が含まれている物又は水銀使用製品廃棄物から水銀を回収するための施設 |
| 2  | 水銀使用製品の製造の用に供する施設                            |
| 3  | 灯台の回転装置が備え付けられた施設                            |
| 4  | 水銀を媒体とする測定機器(水銀使用製品を除く。)を有する施設               |
| 5  | 国又は地方公共団体の試験研究機関                             |
| 6  | 大学及びその附属試験研究機関                               |
| 7  | 学術研究又は製品の製造若しくは技術の改良、考案若しくは発明に係る試験研究を行う研究所   |

イ 水銀若しくはその化合物が含まれている産業廃棄物又は水銀使用製品が産業廃棄物となったものから回収した廃水銀

ウ 廃水銀等を処分するために処理したもの

(環境省令で定める基準に適合しないものに限る。)

(2) 特別管理産業廃棄物の収集運搬に係る処理基準及び保管基準

ア 特別管理産業廃棄物に指定された廃水銀等の収集運搬について、特別管理産業廃棄物の一般的な収集運搬に係る処理基準に加え、以下の基準が設けられました。

(ア) 運搬容器に収納して収集し、又は運搬すること

(イ) 運搬容器は、密閉できることその他の構造(収納しやすいこと及び損傷しにくいこと)を有するものであること

イ 特別管理産業廃棄物に指定された廃水銀等の積替え又は保管について、特別管理産業廃棄物の一般的な積替え又は保管基準に加え、以下の基準が設けられました。

(ア) 容器に入れて密封することその他の当該廃棄物の飛散、流出又は揮発の防止のために必要な措置を講ずること

(イ) 高温にさらされないために必要な措置を講ずること

(ウ) 腐食の防止のために必要な措置を講ずること

ウ 特別管理産業廃棄物に指定された廃水銀等を排出する事業場において、当該廃棄物が運搬されるまでの間に保管を行う場合には、特別管理産業廃棄物の一般的な保管基準に加え上記イ(ア)～(ウ)の基準が設けられました。

### 3 政省令等の改正に伴う留意事項

- ・特別管理産業廃棄物に指定された廃水銀等の収集運搬業又は処分業を行うには、特別管理産業廃棄物処理業の許可が必要になります。詳細は県HP(下記URL)を御覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f534257/>

- ・新たに特別管理産業廃棄物を生ずることとなった事業場を設置している方は、当該廃棄物に関する業務を適切に行わせるため、特別管理産業廃棄物管理責任者を置いてください。

水銀を含む産業廃棄物の処理や処理の委託等につきましては、2及び3に掲げた事項の他、今後施行される政省令等の事項を遵守して行っていただきますようお願いいたします。

## 高天井用LEDランプ E39口金タイプ

点灯装置を取り換えるだけで、手軽にLED化  
独自の高効率放熱フィンを採用し、高効率と軽量化を実現

工場や倉庫、体育館などの大型施設は、大光量の明るさと大幅な省エネが求められます。日立の高天井用LEDランプは独自の高効率放熱フィンを採用し、高効率と軽量化を実現。水銀ランプと同じE39口金を採用しているため、点灯装置を交換するだけで手軽にLED化ができます。

### 手軽にLED化ができます

既設の吊具や反射笠をそのまま利用してLED化ができます。



使用温度範囲は - 25 ~ 40 (反射笠にいれずに、単体で使用する場合は50 まで使用可能)。  
ダウンライト器具には使用できません (固定ボルト装着の場合は使用できます。)

### 瞬時点灯・瞬時再点灯

メタルハイドランプや水銀ランプは、点灯してから明るさが安定するまでに3~6分、一度消灯すると再点灯までに約10~25分待つ必要があります。LEDならば瞬時点灯・瞬時再点灯が可能になります。昼食時の消灯などこまめな消灯で更なる省エネが可能となります。

### 高効率と軽量化

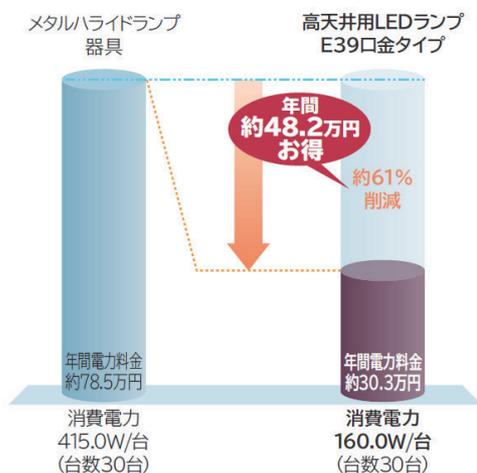
放熱解析による独自の高効率フィン形状を開発し、高効率を実現。既設の水銀灯器具と同等の明るさにするとともに、取り付けを簡単にするため、軽量化を実現しました。

| 高効率放熱フィン |                  | 定格光束 (lm) | 固有エネルギー消費効率 (lm/W) | ランプ部質量 (kg) |
|----------|------------------|-----------|--------------------|-------------|
|          | メタルハイドランプ 400クラス | 21,500    | 134.4              | 1.5         |
|          | 水銀ランプ 400クラス     | 16,800    | 138.8              | 1.5         |
|          | 水銀ランプ 250クラス     | 11,600    | 139.1              | 1.1         |

## メタルハライドランプ 400クラス 経済比較例

### 年間電気料金比較例

**省エネ 約61%**



|        | 水銀ランプ器具   | 高天井用LEDランプ アームタイプ        |
|--------|-----------|--------------------------|
| 器具台数   | 30台       | 30台 <b>台数同一</b>          |
| 消費電力   | 415.0W/台  | 160.0W/台                 |
| 合計消費電力 | 12,450W   | 4,800W <b>約61%省エネ</b>    |
| 平均照度   | 514lx<br> | 467lx <b>明るさ約91%</b><br> |
| 光源寿命   | 12,000時間  | 60,000時間 <b>約5倍長持ち</b>   |

#### 【試験条件】

点灯時間:3,000h/年 電力料金:21円/kWh(税抜)((一社)日本照明工業会 技術資料114-1996による)  
 使用器具:メタルハライドランプ400W形(ランプ:MF400L-B/BU-P 吊具:MSN406 反射笠:MK4011 安定器:4-MHC-25/26)(消費電力415.0W、平均照度514lx、保守率0.47)と高天井用LEDランプE39口金タイプメタルハライドランプ400クラス(ランプ:LME2101MN 点灯装置:BK19CLN14A)(消費電力160.0W、平均照度467lx、保守率0.75)×30台、200V時の比較です。  
 \*使用条件によって、省エネ効果は異なります。

#### 光源寿命 60,000時間

LED光源寿命はLED単体で定められた温度設計に基づいて算出した寿命であり、使用環境・使用方法により寿命は異なります。またLEDモジュールとしての寿命であり、照明器具としての寿命は他の光源を使用した場合と同様の8~10年です。またLEDモジュールのみの交換はできません。

#### その他

使用温度範囲 - 25 ~ 50 と幅広い温度で使用可能です。

(ランプ単体使用時の場合、反射笠との組み合わせ時は - 25 ~ 50 で使用可能)

施工時に電圧確認の手間を軽減する電圧ワイド (100 ~ 242Vに対応)。

本製品の詳細は、<http://www.lighting.hitachi-ap.co.jp/lighting/ceiling-led/>をご覧ください。

【お問合せ先】日立コンシューマ・マーケティング(株) 小牧 俊之

(電話) 045-824-6111

(E-mail) toshiyuki.komaki.hz@hitachi.com

## 平成27年度 環境保全視察研究会に参加して

ピアメカニクス株式会社 生産本部  
環境ファシリティセンタ 武 教 邦

今回は環境保全協議会員22名、事務局2名の計24名の参加の視察研究会となりました。このような視察会で他社の取り組みを学ぶこと以外にも、同じ環境保全を職としている方と知り合えることは非常に有益な機会です。

例年どおり目的地までの道中、バスの中で簡単な自己紹介から始まります。本日の第1目的地である小松製作所小山工場様へは、大きな渋滞もなくスケジュールどおり到着いたしました。小山工場は大型建築機械に使用されるディーゼルエンジン、油圧機器、アクスルを一極生産している国内の重要拠点です。その敷地は570,000㎡と大変広く、環境活動や安全衛生活動を推進していくには膨大な労力が必要だと率直に感じました。さらにフォークリフトを生産する栃木工場が隣接しているため、外観はより一層巨大な工場となっております。小山工場と栃木工場は別々の事業所ですが、公害防止活動は互いに協力し合い、一つの組織として活動しているとのことでした。

さて工場内の見学ではエンジンの組立ラインを見学させていただきました。まず驚いたことは1000種類を超える部品から成るエンジンの組立作業をセル生産で行っていたことです。各作業者はタブレット端末を活用し、常に最新の作業指示を確認できる状態にあり、近代化を感じました。紙の指示書を持ち歩く必要もなく、また確認のために事務所に戻る手間も無くなり効率向上、不良率の低減以外にも省エネの観点からも効果がある仕組みだと思えます。最近では様々な職種でタブレットを活用されている場面を見かけますが、ものづくりの現場では初めて見たため、大変に印象に残りました。

また小山工場には「コマツまなびの森」と名づけられるビオトープが整備されております。クロマツの栽培などを通して従業員へ生物多様性についての教育を実施しているほか、こうして工場見学のコースにも織り込んでいるとのことでした。ビオトープに対しては羨ましさや憧れがあり、いつか私の勤める工場にもビオトープを作りたいと思っております。



次に日立アプライアンス様を見学させていただきました。冷蔵庫の生産工程、さらに使用済みの家電をリサイクルする関東エコサイクル様を見学させていただきました。リサイクル工場は初めて見学です。

分解し、素材に分ける工程には様々な技術が取り入れられておりました。例えば1000 以上に加熱されたブラウン管を作業者がハンマーで数か所を叩いた後、カポッとスムーズに安全に取り外されておりました。その後、いくつも工程を経て鉄、アルミ、ステンレス等、きめ細やかに素材に戻されておりました。

冷蔵庫が出荷され、社会で役目を終えた冷蔵庫は廃棄物となることなく工場に戻り、新たな材料として生まれ変わる一連の流れは、河川に生まれ、外洋で旅を続け、産卵のために生まれ故郷の河川に戻る鮭のような生命のサイクルを思い出します。製品のライフサイクルの初めと終わりを同時に見ることができ、資源の循環利用を間近に見られた貴重な体験を致しました。

小松製作所小山工場様、日立アプライアンス栃木事業所様、視察させていただきました。誠にありがとうございました。この経験をどんどん生かしていきたいと思っております。

神奈川県環境保全協議会の青山様、山崎様、大変お疲れ様でした。環境保全視察研究会をどうぞ、今後とも末永く継続していただきたく、是非お願いいたします。

ご一緒させていただきました協議会員の皆様ありがとうございました。



## 会員事業所訪問 25 お元気ですか？



今回は小田原市の事業所です！

## 神尾食品工業株式会社

協議会事務局 山崎 美紀



神尾食品工業(株)は現在の所在地である小田原市飯泉で昭和12年から漬物製造を始め、昭和25年に会社創立。

当協議会には昭和53年の設立当初よりご入会いただいております。当初より小田原の名産である「梅干し」を主力製品とし、梅干し、漬物以外にも神奈川県西部地区の桜の塩漬けやその関連製品、また梅などのジャムやお菓子類、佃煮や塩辛など幅広く製造しています。販売先としては地元小田原を中心に東京・横浜はもとより、北海道から沖縄まで全国のスーパーなどに出荷されています。「コリコリ梅」という商品はスーパーやコンビニのお弁当に使用され全国シェアの半分を占めているとのこと。また、国内でも屈指の観光地、箱根・熱海・伊豆が近いこともあって、土産品として店頭、またホテルや旅館の売店などでも販売されています。皆さんもきっと目にされているかもしれません。

### 主な製品



ぶっかけしょうが大根



桜茶



曾我の彩り12個



梅干しは梅林で有名な曾我梅林のものを主に使用しているそうで、中でも「十郎」という高級品種があります。

この十郎梅の特徴は皮の柔らかさと実の多さで曾我の梅林で数多くが栽培されています。皆さんもご存じの通り、梅は入梅の頃に収穫し、梅干し用のものは6月下旬までに収穫を行うそうです。今回の訪問で初めて「十郎」という品種を知りましたが、現在、小田原市が中心となり協議会を立ち上げ、地元ブランドとして全国へ積極的にPRしているそうです。



丁度訪問した日も工場の屋上で塩漬けされた梅が天日干しされていました。収穫時期は決まっていますが、塩漬けして使用するため、1年中製造出来るのだそうです。

敷地内にいくつか貯蔵用のタンクがありその中で保管されているとのこと。梅干しと言うと酸っぱくて塩辛いものですが、昨今の健康ブームもあって、減塩志向の塩分を抑えた商品がとても増えているそうです。一昔前の半分の塩分量のものが主流になっているとのことで、新商品の開発にもご苦労が多々あるようです。

工場としての環境活動については製造工程で使用する水はすべて井水を利用、梅の収穫時期が使用のピークだそうです。日量/60~70tを使用、活性汚泥法で処理し下水道へ放流しているそうです。汚泥は100%堆肥化しているとのことですが、塩分濃度が高くて全く問題ないとのこと。また、最近の話題の食品廃棄物ですが、廃棄商品は決して袋のままではなく、中身を袋からすべて出して生ごみとして委託処理。廃プラや包装箱などの紙類は100%近くリサイクル処理しているとのこと。

省エネ活動としては照明の順次LEDに切り替え、またマシンのインバータ化などで削減に努力されております。以前は近隣の小学生の見学や伊豆・箱根への観光ルートのため、大勢の見学者を受け入れていたこともあったとのこと。

小田原が梅の里であることをあらためて実感した訪問となりました。

—掲載内容についてのお問合せ先—

神尾食品工業(株)

製造部 次長 相原 慎吾

電話 (0465) 48 - 2131 (代表)

# 協議会の活動状況

## 1 会員の状況 平成28年3月31日現在

| 区 分    | 正 会 員 | 賛助会員 | 計   |
|--------|-------|------|-----|
| 前回までの計 | 298   | 22   | 320 |
| 新入会員   | 2     | 0    | 2   |
| 退会会員   | 12    | 1    | 13  |
| 計      | 288   | 21   | 309 |

新入会員（平成27年12月1日～平成28年3月31日） 2社

|   | 事業所名             | 業務内容         | 所在地       | 代表者名      | 電 話           |
|---|------------------|--------------|-----------|-----------|---------------|
| 1 | 日本特殊塗料(株)平塚工場    | 自動車部品及び塗料の製造 | 平塚市長瀬1-10 | 工場長 猪狩 浩  | (0463)23-2131 |
| 2 | 臼井国際興業(株)追浜サテライト | 自動車部品製造      | 横須賀市夏島1   | 工場長 西島 英二 | (046)869-0335 |

退会会員 13社

## 2 平成27年度第2回広報・ホームページ担当部会委員会

日 時：平成27年12月1日(火) 15:00～17:00

会 場：横浜市開港記念会館

- 内 容：(1) 会報“しんかんきょう135号”の発行について  
 (2) 会報“しんかんきょう136号”発行計画等について  
 (3) ホームページ広報について

## 3 女性担当者のための環境保全研修会(平成27年度第2回)

日 時：平成27年12月11日(金) 13:00～16:30

会 場：ピアメカニクス(株)

受講者：20名

- 内 容：(1) はじめまして！（ピアメカニクス(株)工場概要、環境の取組み等、施設見学）  
 (2) 環境法を知る！  
 - マネジメントシステムと化学物質 -  
 (3) 質疑応答



## 4 平成27年度地区部会役員会議

### 【県西地区】

日 時：平成28年1月22日(金) 14:00～17:00

会 場：三菱化学ハイテクニカ(株)小田原テクノセンター

内 容：以下全地区共通

- (1) 平成28年度事業計画（地区部会関連）について  
 (2) 会長・県センター所長表彰候補者推薦について  
 (3) その他

### 【県央地区】

日 時：平成28年2月12日(金) 14:00～17:00

会 場：ソニー(株)厚木テクノロジセンター

### 【湘南地区】

日 時：平成28年2月23日(火) 14:00～17:00

会 場：市光工業(株)

### 【横須賀・鎌倉地区】

日 時：平成28年2月26日(金) 14:00～17:00

会 場：住友重機械工業(株)横須賀製造所

## 5 平成27年度第2回企画教育委員会

日 時：平成28年3月1日(火) 15:00～17:00

会 場：横浜・波止場会館

- 内 容：(1) 平成27年度の教育事業進捗状況について  
 (2) 平成28年度事業計画について  
 (3) その他

## 6 平成27年度環境保全視察研究会（P16参照）

日 時：平成28年3月4日(金)

視察先：(株)小松製作所小山工場

日立アプライアンス(株)栃木事業所

参加者：25名

## 7 平成27年度第2回総務委員会

日 時：平成28年3月11日(金) 13:30～14:30

会 場：万国橋会議センター

- 内 容：(1) 平成28年度環境保全表彰等被表彰者の選考について  
 (2) 平成27年度第2回通常理事会及び第4回定時総会開催について  
 (3) その他

## 8 平成27年度第2回通常理事会

日 時：平成28年3月11日(金) 15:00～17:00

会 場：万国橋会議センター

- 内 容：(1) 新会員承認及び退会会員の報告について  
 (2) 役員の一部変更及び退任役員への記念品の贈呈について  
 (3) 平成27年度事業報告案について  
 (4) 平成27年度収支決算報告（見込み）案について  
 (5) 平成28年度事業計画案及び収支予算案について  
 (6) 平成28年度環境保全表彰被表彰者の承認について  
 (7) その他

## 公益社団法人神奈川県環境保全協議会環境保全アドバイザー登録者一覧

環境保全アドバイザーのお手伝いを必要とする場合は、事務局までご連絡ください。

H28.4.1 現在：18名

| 登録番号<br>初期登録<br>年月日 | 登録者名  | 所 属  | 登録専門分野 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---------------------|-------|--|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|                     |       |  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第16-1号<br>H16.5.26  | 神田 英治 | (株)日立アーバンインベストメント  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第16-2号<br>H16.5.26  | 山岡 憲一 | 前)菱栄テクニカ(株)インフラ<br>事業部担当部長<br>元三菱電機(株)鎌倉地区EMS<br>推進センター長 |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第16-4号<br>H16.5.26  | 木村 信幸 | 現) NPO法人かながわ環境<br>カウンセラー協議会理事長<br>元三菱電機(株)鎌倉製作所          |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第16-7号<br>H16.10.1  | 若松 郁夫 | 元(株)山武湘南工場環境安全<br>グループ                                   |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第17-1号<br>H17.10.1  | 坂山 幸平 | 元三菱電機(株)情報技術総合<br>研究所                                    |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第21-1号<br>H21.6.18  | 長峯 長次 | 元三菱電機(株)情報技術総合<br>研究所                                    |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第22-1号<br>H22.5.12  | 長 康夫  | 元富士フイルム(株)東京本社   |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-1号<br>H24.3.16  | 石川 憲男 | 菱栄テクニカ(株)インフラ事業<br>部                                     |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-2号<br>H24.3.16  | 小松 秀次 | (株)石勝エクステリア  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-3号<br>H24.3.16  | 山下 知子 | (株)日立アーバンインベストメント  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-5号<br>H24.3.16  | 武 繁春  | 元(社)神奈川県環境保全協<br>議会                                      |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-6号<br>H24.3.16  | 川口 正人 | (株)日立アーバンインベストメント  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第23-7号<br>H24.3.16  | 竹内 秀年 | 三菱電機(株)情報技術総合研究<br>所 兼 環境推進本部                            |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第25-1号<br>H26.3.25. | 工藤 昌幸 | ピアメカニクス(株)   |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第25-2号<br>H26.3.25  | 松本 操  | NPO法人環境リスクマネジ<br>メント研究会                                  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第28-1号<br>H28.3.11  | 金子 勇  | 三菱電機(株)鎌倉製作所   |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第28-2号<br>H28.3.11  | 宮尾 公教 | 元(株)日立アーバンインベス<br>トメント                                   |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 第28-3号<br>H28.3.11  | 庚塚 峻夫 | (公財)日本適合性認定協会  |        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

(注) 登録専門分野 : 大気、 : 水質、 : 廃棄物、 : リサイクル、 : 土壌・地下水、 : 環境アセスメント  
: 騒音・振動、 : 悪臭 : エネルギー、 : 化学物質、 : 環境法令  
: 環境管理・監査、 : 環境教育、 : 地球環境問題、 : 環境全般、 : その他



## わがお国自慢

～山形県飽海郡遊佐町編～



私の故郷は山形県の庄内地方、飽海郡遊佐町です。まず読み方がわかりませんよね。〈あくみぐん ゆざまち〉と読みます。日本海に面した山形県の最北端の町で、山形県と秋田県の境には出羽富士とも呼ばれる鳥海山（標高：2,236m）が聳えており、山頂は遊佐町にあります。車のナンバーを、鳥海山の標高にちなんで【22-36】にするほどの郷土愛溢れる私ですが、残念ながら実家の家族や地元の友人も誰もナンバーには気づいてくれません。アカデミー賞外国語映画賞を獲得した「おくりびと」という映画を覚えていますか？ 舞台設定は庄内地方になっており、主演の本木雅弘さんが鳥海山をバックに外でチェロを弾くシーンがあります。これは私の母校、遊佐中学校近くの月光川の堤防の上で撮影されたものです。



春の鳥海山

遊佐町は、鳥海山からの伏流水に由来する湧水が多く、1996年に「水の郷百選」（国土交通省）にも選ばれています。有名な湧水スポットがいくつかあるのですが、実家から車で10分ほど登ったところにあるのが【胴腹滝】（どうはらのたき）です。山腹から伏流水が湧き出ている隣り合った二筋の滝になっているのですが、この二つの水は味が違うと言われていて、水を汲みに行くたびに飲み比べるのですが・・・残念ながら私にはよくわかりません。他にもエメラルドグリーンの水を湛えた【丸池様】（信仰の対象のようで、昔から名前に様が付いています）や、海水浴場の砂の中から伏流水が湧き出る吹浦（ふくら）地区【釜磯の湧水】などがあります。このミネラル豊富な湧水は、川に流れ込み灌漑水として美味しい庄内米を育てるだけでなく、海底にも湧き出して春から夏が旬となる岩ガキを育てています。牡蠣の美味しさを言葉にするのは簡単ではありませんが、まさに「海のミルク」、一つで十分満足するほどの大きさで濃厚です。夏に日本海側の国道7号線を北上し、吹浦の道の駅〈ふらっと〉に立ち寄れば、新鮮な岩ガキを味わうことができます。

短い紹介になりましたが、私の生まれ育った遊佐町は、海と山に囲まれた庄内平野に位置しており、美味しい水と美味しい食べ物、そして残念ながら紹介できませんでしたが、美味しい日本酒もある豊かな田舎町です。  
（記 三菱化学ハイテクニカ(株)小田原テクノセンター 高橋文夫）

### 広報委員会

委員長 (株)日立製作所ITプラットフォーム事業本部  
副委員長 市光工業(株)伊勢原製造所  
委員 (株)さんこうどう  
委員 富士フィルム(株)神奈川工場  
委員 三菱樹脂(株)平塚工場

委員 (株)岡村製作所追浜事業所  
委員 ソニー(株)厚木テクノロジーセンター  
委員 (株)ニコン相模原製作所  
委員 J X 金属(株)倉見工場  
委員 三菱化学ハイテクニカ(株)小田原テクノセンター

### ✉ 事務局だより ✉

会員の皆様には日頃から“しんかんきょう”をご覧いただきありがとうございます。総会特別号として発行しました136号ですが、平成27年度事業報告、決算報告、役員改選報告、また平成28年度環境保全表彰の受賞企業様のご紹介や様々な場面で活躍頂いております環境保全アドバイザーのご紹介など掲載しております。皆様に気軽にお読みいただけるようなコンパクトな内容となっておりますので、今後も引き続き、会報誌“しんかんきょう”をご愛読頂きますようお願い申し上げます。

### 会報 しんかんきょう136号

発行年月日 平成28年4月  
発行人兼 公益社団法人神奈川県環境保全協議会  
編集責任者 会長 高橋 徹  
横浜市中央区日本大通1  
(神奈川県環境農政局内)  
電話 (045) 210-8727  
E-mail : shinkankyoku@eagle.ocn.ne.jp  
ホームページ : http://www.shinkankyoku.or.jp  
編集協力 (株)さんこうどう (http://www.sankodo.net)  
製作・印刷 電話 (0466) 27-2511

# 神奈川県で創業45年

「本当に困っている方」から相談を受け続けて45年。  
工事、洗浄、処理等をひとつの窓口で可能にしました。  
ハイテクとローテクの併用でのきめ細かな対応。  
少量多品種も含めて、お問い合わせ、お待ちしております。



## 1 環境部

産廃・特管物の収運（積替え保管あり。）と中間処理。  
有害廃棄物はコンクリート固形化や中和処理。

## 2 工事部

土木・建築・解体、重量物の運搬据え付け、防食ライニング、  
タンク、貯槽プラントの清掃維持管理（危険物への対応可能。）

## 3 テクニカルセンター

半導体、精密機械部品、各種ポンプ等の分解・化学洗浄可能。

ひとつの窓口でのご提供が可能です！

## 4 地域貢献業務

各種、地元住民と地域を応援する業務も行っています。

# 宝栄産業株式会社



お問い合わせ先

〒250-0117 神奈川県南足柄市塚原 4 3 7 3-1 2

電話：0465-70-6606

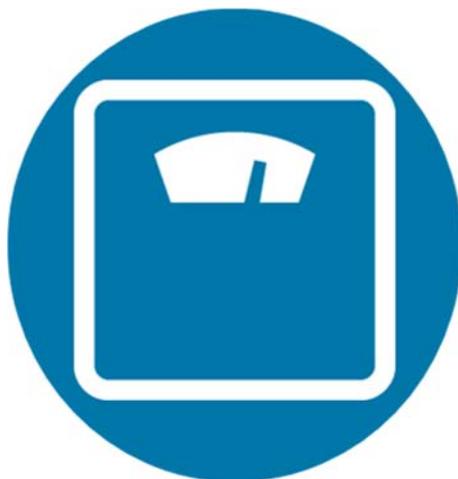
<http://www.hoeis.co.jp/>

# 元気はつらつ 健康経営



安心の実績  
企業等の受託数  
970社

経験豊富な  
専門スタッフを  
多数配置



禁煙・メタボ等  
健康教育を  
実施したい

社員のための  
健康イベントを  
開催したい



こんな企画事例もございます。  
健康づくりに関することなら、お気軽に  
お問い合わせください。

- 栄養、食事指導
- 運動、腰痛予防教室
- 心のケア、ストレス解消法
- 各種健康度測定（イベント測定）
  - ・骨密度測定
  - ・血管年齢測定
  - ・体組成測定
  - ・肺年齢測定
  - ・足型足圧測定
  - etc
- 禁煙、卒煙教室